

# JFバリューチェーン改善検討協議会

## ■取組の背景

- ▶ 日本国内では人口減少、消費嗜好の変化等により、水産物の消費が低迷。
- ▶ 国産水産物を消費者に届けるには、マーケットインの視点が求められている。

## ■取組の目的

- ▶ マーケットイン型の商品企画・開発
- ▶ 事業者間の連携強化による販売力の向上
- ▶ 外食事業者との連携した消費者向けプロモーションの推進

## ■協議会の構成員と役割

	段階	名称	役割
事業実施者	生産	岩手県漁業協同組合連合会ほか 全国22漁連・漁協	・サケ、ホタテ、カキ、ノリ、ヒラメ、シラス、アジ、サバ、水産加工品等の生産・加工・販売
	加工流通	全国水産加工業協同組合連合会	・各産地の水産加工品開発支援 ・水産加工品の販売に関する支援
	販売	全国漁業協同組合連合会	・製品の販売 ・協議会の運営・取りまとめ

## ■取組内容

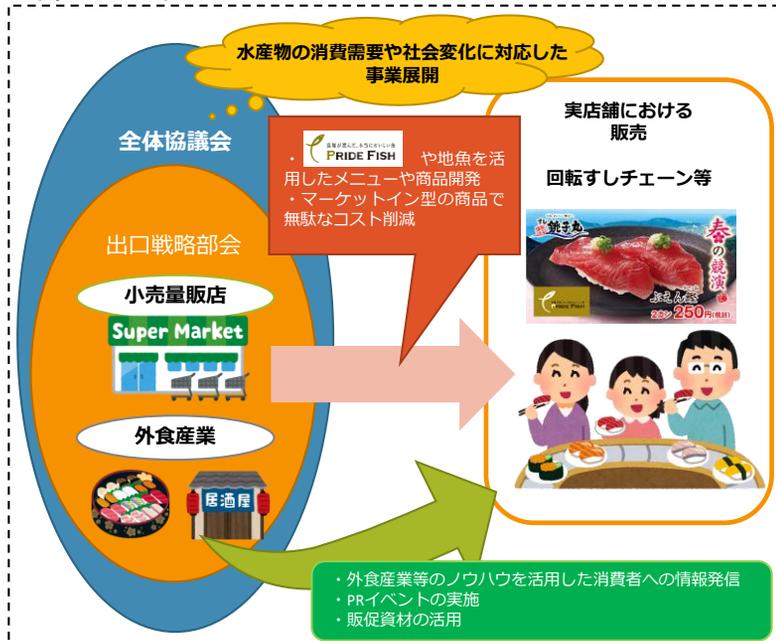
- ◆「新たな売れる商流作り」の構築**
- ✓ **全体協議会の設置**▶バリューチェーン検討協議会内に全体協議会を組織し、**水産物の消費需要や社会変化に対応した事業**を展開
  - ✓ **出口戦略協議会の設置**▶外食産業等との連携に特化した出口戦略協議会を組織し、マーケットインの視点による商品企画・開発と試験的な実店舗販売及び**外食産業等との連携**について検討・協議
  - ✓ **「新たな売れる商流づくり」の構築**▶流通販売を含めた協議会を組織することにより、多様化する消費者並びに需要者ニーズに即した生産体制と持続可能な流通構造を構築

- ◆小売量販店並びに外食事業者との連携による商品の企画・開発**
- ✓ **商品の企画・開発**▶**プライドフィッシュ**や地魚を活用したメニューや商品の企画・開発について外食産業等と協議・検討
  - ✓ **店舗による試験販売・提供**▶季節ごとに年4回程度外食産業等の**店舗にて試験販売・提供**を行い、消費者と需要者のニーズとトレンドを把握
  - ✓ **加工・流通コストの削減**▶マーケットの視点に即した商品を加工・流通することにより、コストの無駄をなくし**安定的な水産物の供給体制**を構築

- ◆外食事業者との連携による消費者向けプロモーションの推進**
- ✓ **外食事業者等のノウハウの活用**▶外食事業者等のノウハウを最大限活用し、各種メディアを介した**消費者への情報発信**を実施
  - ✓ **PRイベントの実施**▶事業小売量販店や外食事業者等の店舗において、直接消費者に水産物消費をアピールする**イベント**を実施
  - ✓ **販促資材やPR動画等の活用**▶効果的な販売プロモーションを実施することで、消費者に情報発信し、**国産水産物の消費拡大と魚食普及**を実現

# マーケットインの視点による新たな売れる商流作り

## ■取組実施前の状況



## ■取組の現状と今後の展望

- ▶ 回転すしチェーン店において試験販売を実施。コロナの状況をみながら、開催頻度を検討。
- ▶ 小売量販店、外食産業と協議しながら、新商品の開発を継続中。

### ★本取組によって得られたバリュー★

付加価値向上

マーケットインの視点による商品企画・開発

販路開拓

事業者間連携による販売力強化・効率化・コスト削減

消費拡大

外食事業者との連携による消費者プロモーションの推進